

# ニセコ子ども館

■所在地	虻田郡ニセコ町字富士見 51 番地 1	■木材使用量	109.61 m <sup>3</sup>
■設置者	ニセコ町	(うち地域材)	102.67 m <sup>3</sup>
■構造	木造一部2階建	■使用樹種	
■延床面積	303.94 m <sup>2</sup>	(構造)	カラマツ
		(内外装)	カラマツ、スギ



## ◆施設の概要

本施設は、学童保育所と放課後の子ども教室の機能を持つ一体型児童福祉施設として建設されました。現在国で実施している放課後子ども総合プランに沿った学童保育と放課後子ども教室の一体となった事業を行う施設として建設されました。

全体に木を中心に設計・建設された施設は、木材のぬくもりと木の特質である柔軟性により、利用者の安全を確保しています。

## ◆工法等の特徴

本施設は、ニセコ町内で伐採したカラマツを大断面集成材に加工し、構造材や柱に利用しており、内装や断熱材にもふんだんに木材を使用しています。

暖房設備には地中熱ヒートポンプの採用、換気設備には地中熱を利用するアースチューブを採用しCO<sub>2</sub>の削減、三重ガラス窓や木質断熱材の使用など断熱強化も行っている施設です。

## ◆整備に当たり苦慮したこと

本施設は、実施設計から工事完成までを1年間という短い期間で行わなければならない、設計段階から、可能な限り地域材を利用するために、工程管理や納品管理に苦慮しました。

また、構造材や仕上げ材ともにあらかし仕上げであることや子どもたちが主に利用する施設であるため安全に配慮し、施工の精度や養生、安全対策など、品質管理にも十分注意をしました。

## ◆利用者の声

ほとんどの方が「木のぬくもりや木の香りが安らぐ」との意見で「清潔感があり木に囲まれ落ち着く」「情操教育に役立つ」といった意見が寄せられています。